

2008年 8月26日

早稲田大学大学院経済学研究科

修士課程
博士後期課程
研究生
運営委員会委員

各位

早稲田大学大学院経済学研究科

研究科長 永田 良

紀要「早稲田経済学研究」・「Waseda Economic Working Paper (WEWORP) Series」 制度変更のお知らせ

ホームページ「在学生へのお知らせ」では8月25日付でご案内していますが、標記につき、より一層、国際的に研究成果の発信が可能な論文投稿先を目指して、以下の制度変更を行ないました。

詳細および申請書式は本研究科ホームページ（「在学生の方へ」「各種規程および届書式」）を参照してください。

記

1. 「早稲田経済学研究」の変更点

変更前) 「研究」の目次等について、経済学研究科ホームページに掲載する。

変更後) 「研究」の目次および掲載論文(本文のPDF形式)等について、経済学研究科ホームページに掲載する。

追加) 掲載論文の著作権は早稲田大学大学院経済学研究会に帰属する。

本研究科ホームページでの論文(PDF)掲載を希望する方は、論文の掲載が決定した後、論文のPDFファイル(1ファイルに収めること)とともに、(電子的手段による早稲田大学内外への公開に関する)「許諾書」を提出してください(原則は、WEB公開としますが、不都合が生じる方は事務所まで相談ください)。

2. Waseda Economics Working Paper – WEWORP – Series の主な変更点

1) PDF形式により本研究科ホームページ上に公開することとします。ただし、本人の申し出により、ホームページへの論文公開を行わないことも可能です。表紙(所定)は、事務所で用意し、WEB公開します。

2) 紙媒体での発行を希望する場合、研究科事務所で所定の表紙を配付し、本文は執筆者の印刷となります。印刷費用は、表紙については研究科で負担し、本文については投稿者の負担とします。

3) WEB発信を主体とするため、論文は原則として英文によるものを基本としますが、邦文でも受け付けます。

4) 投稿資格を、従来の本研究科修士/博士後期正規生および研究生に加えて本研究科委員(教員)まで拡大しました。

従来は、本人に10部印刷発行していましたが(WEB公開ナシ)。また論文のページ数に制限(14ページ以内)がありましたが、ページ制限を廃止しました。

以上